



広報

かわじま

■編集発行 川島町役場 ■電話 (0492) 97-1811 ■毎月1回20日発行 1部20円

人口と世帯

(4月1日現在)

総人口 18,615人
前月との差 48人増
男 9,322人
女 9,293人
世帯数 4,232世帯
前月との差 7世帯増

5月の納税

5月の納税は次のとおりです。
○固定資産税……第1期
5月31日までに納入してください。

相談案内 ▶5月分◀

【行政法律相談】

中央公民館 5月10日(月)午前10時～午後3時 弁護士(小川修)・行政相談員 行政機関などの業務に関する苦情・法律的な悩みなどの相談に応じます。

【心配ごと相談】

心配ごと相談室(役場内) 5月10日(月)・25日(火)午前9時～12時 民生委員 日常生活に関する心配ごと全般の相談に応じます。

【教育相談】

教育相談室(役場内) 5月21日(金)午後3時30分～5時 教育相談員 子どものしつけ・学校ざらいなどの相談に応じます。

【健康相談】

中山公民館 成人⇒5月13日(木)
八ツ保文化センター 成人⇒5月19日(水)
伊草公民館 成人⇒5月26日(水)
時間はすべて午後1時30分～2時30分 みなさんの健康管理、検尿、血圧測定、保健指導を行います。

使用済み切手運動



昭和三十九年に使用済み切手運動が始まってから、現在までに数十万人の方から八億枚をこえる切手が寄せられました。この切手は、換金して医薬品や医療機の購入にあてられ、ネパール、インドネシア、バングラデシュなどの発展途上国の健康にめぐまれない人々のもとへ送られます。現在までに五十三万人分のBCG、六十一万人分のツベルクリンをはじめ、多量の



▶役場福祉課へみなさんから寄せられた使用済み切手

三歳児健康診査

とき 五月三十一日(月) 午後一時三十分から二時まで。

ところ コミュニティセンター

対象 昭和五十三年十月、十一月生まれの子

乳児健康診査

とき 五月十七日(月) 午後一時三十分から二時まで。

ところ コミュニティセンター

対象 昭和五十六年十月、十一月生まれの子

町民芸



俳壇

特選

春眠の益荒男晩を食りて

入選

春眠や土工仲間の昼飯場
入学す子の目に汚れみじんなく
春眠やチャイムうつろに客迎ふ
入学式新任教師国訛り

老いの身に春眠夢し夢うつろ
外孫に入学祝ひ泊り込み
入学の児等に合せる登下校
春眠や一駅過ぎて慌てけり

春眠をむさばり続け日々好日
ランドセル腰まで隠し入学す

選者評

清新の春、まさに絶好の季節、そして希望に満ちた新しい月でもあります。みなさんが多忙な毎日の中で、俳句の勉強にいそしんで居られますことはうれしく思います。

今回は季節に苦労しましたが、思いきって「入学」「春眠」としました。みなさん大変苦心したのではと応募作に目を通すと、力作ぞろいと感じました。選句にだいたい迷いました。

が、私なりに選ばせていただきました。入学の喜び伝いハナヒラク」これを「入学児迎ふ校庭花ひらく」としてみました。

なお、一句添削させて頂きました。

自句 春眠や入試パスせし孫の笑顔
子も親も教師も楽し入学日

応募要領

季節

五月号……行春・若葉
六月号……夏帯・新木

締切 前月の末日までに、住所・氏名(俳名の場合も本名記入)を明記し、役場広報係まで。

「緑の羽根」の呼び掛け

4月6日、町のボーイスカウト隊では「緑の羽根」の募金にご協力をお願いします」と呼び掛けを行いました。この運動は募金を通じてみなさんに郷土緑化の理解を深めてもらい、集まったお金で学校や公園などに植樹するため今年も4月1日からスタートしました。この日は、町内各地を元気にまわった結果、9,813円の募金が集まりました。

57年度予算の総額は26億円

56年度補正予算・教育委員の任命など



3月定例議会

3月定例議会は3月10日から20日までの会期11日間で行われました。
この議会では、昭和57年度の当初予算など21議案と請願一件の審議が行われ、すべての議案が原案どおり可決しました。
主な内容は次のとおりです。

- ▼廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部改正
一般廃棄物収集経費が人件費や諸物価の値上がりで増加しているのを改訂するものです。
なお、くわしくは七ページ下段をごらんください。
- ▼国民健康保険条例の一部改正
国民健康保険に加入している方が出産や死亡したときに支給する助産費、葬祭費の額を改訂するものです。改訂後は助産費十万円、葬祭費五万円となります。
- ▼寄付の受け入れ
◎小見野小学校体育館建設協力会(会長横川五郎氏)から、同体育館備品購入資金として四十万円の寄付の申し入れがありました。
- ◎芝沼一二番地 内野弘氏から十万円の一般寄付の申し入れがありました。
- ▼町営土地改良事業団体営農道整備の実施
次の地域の道路を整備して、農業用車両の導入を容易にし、農産物の品質の向上を図るため
- 白井沼地内 延長千四百三十九メートル
【事業費】 六千万円
【工期】 昭和五十七年四月一日着工、六十年三月二十五日完成
- ▼第二次町総合振興計画基本構想の策定
昭和六十五年を目標年次として、人口二万三千六百人を想定し「みんなが参加する町づくり」をモットーに「緑にあふれる自然と調和し、快適でゆたかな田園都市かわじま」の将来像を策定したものです。
- ▼教育委員会委員の任命
教育委員会委員・島田恭男氏の死去にともない、後任として川島町大字出丸中郷一七四八番地 神山王一氏(六十歳)を任命することに同意を求めたものです。
- ▼昭和五十六年度一般会計補正予算
昭和五十六年度一般会計予算を地方交付税など歳入が増える見込みとなったため、六千五百二十六万八千円を追加補正し、歳入歳出をそれぞれ二十九億八千三百六十三万円とするものです。
主な内容は次のとおりです。
【歳入】
○町税追加五百万円 ○地方交付税追加三千四百四十八万円

- ### 教職員の異動
- 四月一日付の町内小・中学校ならびに幼稚園教職員の異動は、次のとおりです。(一)内は前任校
- 【転入・転補】
- ▽中山小教頭 福島功(嵐山・菅谷小) ▽中山小 関根真澄(嵐山・七郷小) ▽同 横川慶子(草加・新里小)
 - ▽同 高野三枝子(坂戸・千代田小) ▽同 矢島富美代(川越養護) ▽伊草小教頭 岡田那二(三芳・竹間沢小)
 - ▽伊草小 柳沢順子(東松山・大岡小) ▽同 久保弘子(川越第一小) ▽出丸小校長 宇津木政夫(川越小) ▽出丸小 田中章一(中山小)
 - ▽小見野小教頭 細沼嘉三(滑川中) ▽小見野小 石井純次(東松山・松山第一小)
 - ▽同 栗原清江(川越・霞ヶ関西小) ▽川島中 大山越子(日高・高麗川中) ▽同 小坂栄次郎(児玉・共和小)
 - ▽同事務 岸岡浩子(狭山・入間川東小事務)
- 【転出】
- ▽東松山・青島小教頭 松崎清治(中山小) ▽嵐山・志賀小 中嶋貞子(中山小)
 - ▽吉見・吉見東第二小 川井幸子(中山小) ▽出丸小 田中章一(中山小) ▽吉見・

- 町債追加一千四十万円
- 【歳出】
○転換水田団地化促進事業費補助金五百七十七万円 ○水田利用再編対策推進費交付金三百万円 ○広域農道関係付帯事業負担金四百五十五万円 ○県営排水対策特別事業地元負担助成金八百四十万円 ○商工金融対策事業資金借入利子補給金追加百万円 ○安藤川改修に伴う第二橋樑架替工事負担金一千八百五万円 ○団地関連街路改良工事請負費追加五百万円 ○出丸小学校校庭整備工事請負費五十二万円 ○スポーツ用具購入費追加六十三万円
- ▼昭和五十六年度国民健康保険特別会計補正予算
療養給付費負担金など九千三百六十五万一千円を減額して、歳入歳出をそれぞれ六億四千七百五十五万六千円とするものです。
- ▼昭和五十七年度一般会計予算
今年度予算の総額を歳入歳出とも二十六億円とするものです。
くわしい内容については、四・五ページをごらんください。
- ▼昭和五十七年度国民健康保険特別会計予算
今年度予算の総額を歳入歳出とも一億四百四十五万円とするものです。

- とも六億二千三百九十九万三千円とするものです。
- ▼昭和五十七年度水道事業会計予算
今年度予算の収益的収入を一億六千四百二十万一千円、同支出を一億九千七百二十四万二千円、資本的収入を二億三千九百二十五万八千円、同支出を二億六千四百六十三万九千円とするものです。
- ▼昭和五十七年度学校給食費特別会計予算
今年度予算の総額を歳入歳出とも一億四百四十五万円とするものです。
- ▼昭和五十七年度下水道事業特別会計予算
今年度予算の総額を歳入歳出とも一億六千二百二十七万円とするものです。
- ▼請願
幼稚園就園奨励補助費の国の規準に該当しなかった家庭への補助金を、五歳児だけでなく四歳児をもつ家庭へも適用してほしい、また、補助金の増額も、旨、とねがわ幼稚園父母会長武田久恵氏外千三百三名から請願がありました。
この件は、文教委員会に付託され、継続審査となりました。

町長施政方針(要旨)

八幡団地の造成から、工場や住宅の分譲がなされ住民層も厚いものとなつてきています。ややもすると混乱を招き情報や交流の断絶を来して、ベッタタウン的な要素をもった町にもなり兼ねない恐れを感じます。

しかし、行政の公正を期して、新旧住民の隔たりなく互いに心身ともに豊かな住みよい環境を整備し、幸せに暮らせる



施政方針を述べる町長

豊かな住みよい環境を

八幡団地の造成から、工場や住宅の分譲がなされ住民層も厚いものとなつてきています。ややもすると混乱を招き情報や交流の断絶を来して、ベッタタウン的な要素をもった町にもなり兼ねない恐れを感じます。

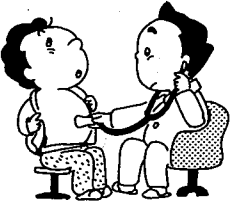
しかし、行政の公正を期して、新旧住民の隔たりなく互いに心身ともに豊かな住みよい環境を整備し、幸せに暮らせる

3月定例議会から

- れ、教育費が今年も上位を占めることになりました。
- 農業振興対策は、水田利用再編対策事業もありましたので、転作とにらみ合わせながら麦作の奨励や農村建設、農道整備の推進で生産性の向上を図りたいと思います。ほかに、道路の維持管理や新設・河川改良事業に、また、子どもの安全のための用排水路の防護柵工事や交通安全対策にも意を注ぐつもりです。必要に応じて財源の許す範囲において、補正して需要のバランスをとって行きたいと考えます。
- 国民健康保険特別会計については、保険税率の据置きによつて高い保険税の汚名挽回に努めます。
- 上水道工事については、拡張工事も完成したので業績も上がってくるものと思われま
- ただ、水道職員の汚職については、誠に申し訳なく監督の不行き届きの点深くおわびする次第です。今後、司直によつて罪状がはっきりすると思いますが、事実が明らかになるのを待つて、自分も含め戒めの処置をいたしたいと思ひます。
- なお、他の職員に対してもこれを契機に襟を正し汚名の回復に最善を尽くすようしつた激励をしたいと存じます。

- 吉見東第一小学校長 国嶋勇司(伊草小教頭) ▽狭山・入間川東小 松本好雄(伊草小)
- ▽東松山・青島小 栗原敦子(伊草小) ▽東松山・新明小 岩崎克美(伊草小) ▽東松山・青島小 飯島世津子(三保谷小) ▽三芳・竹間沢小 野原敏郎(出丸小)
- ▽小川・八和田小教頭 清水利夫(小見野小教頭) ▽東松山・青島小 鈴木藤夫(小見野小) ▽吉見・吉見西小 大山妙子(小見野小) ▽嵐山・志賀小 大塚一男(川島中)
- 【新採用】
▽中山小 橋本雄一 ▽同 金子和義 ▽同 山田正美 ▽伊草小 若林幸治 ▽同 田中緑 ▽同 大谷一義 ▽三保谷小 岡部智子 ▽川島中 村田文彦 ▽同 新村茂昭 ▽同 伊藤浩之 ▽同 石井ちず子 ▽同 岡野淑美 ▽同 大野晴美 ▽同 蓮見茂雄
- 【退職】
▽神山王一(出丸小校長) ▽秋庭邦夫(川島中) ▽矢島志げ(同) ▽関口花子(同) ▽白旗泉(同) ▽大内正子(同) ▽吉沢伝(同事務)
- 【役場職員の異動】
【新採用】
▽幼稚園園長 神山王一
- 【退職】
▽大沢昇(幼稚園長)

特別会計・企業会計予算



国民健康保険
6億2319万3000円



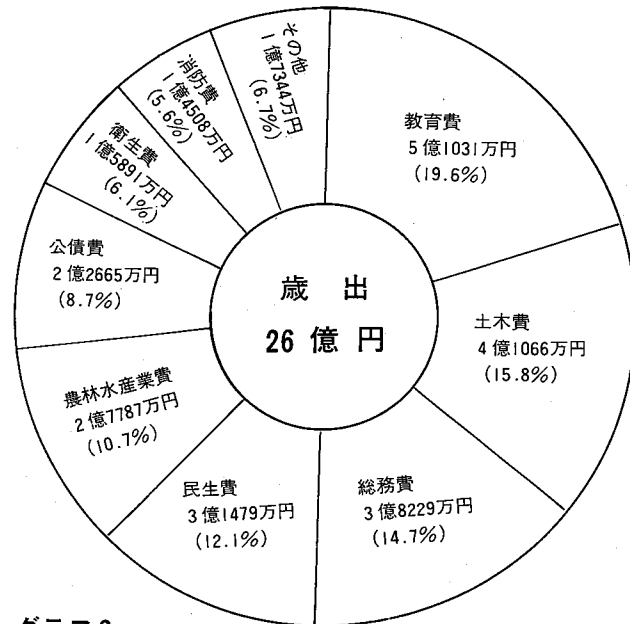
学校給食費
1億145万円



下水道事業
1億6127万円



水道事業
収入・4億345万9千円
支出・4億6188万1千円



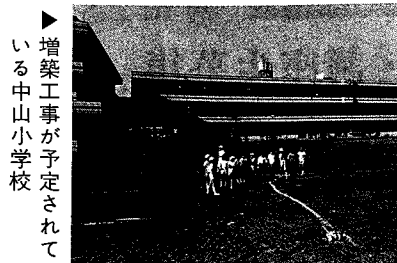
グラフ2

環境整備に重点

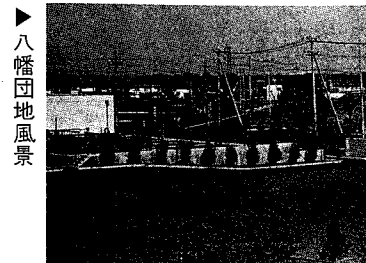
歳出では、教育費が今年もトップで五億一千三十一万円、これは、中山・伊草小学校の増築工事が大きな比率を占めています。そのほかでは、町民生活に密着した道路、水路、交通安全、施設などの環境整備や、福祉向上に重点がおかれています。

また、町民一人あたりが負担する町税は約四万八千円、受ける利益は約十四万円になります。

一般会計歳出の主な内容



増築工事が予定されている中山小学校



八幡団地風景



豊かな暮らしのために

農林水産業費

農道の改良整備に一億一千二百四十五万円、集落センター建設事業費一千七百七十五万円、土地改良事業費二千二百五十三万円、商工団体指導事業費四百五十万円、麦作集団育成事業費百五十万円、幹線用排水しゅんせつ料百五十万円。

住みよい環境づくりに

土木費

町道整備事業費一千二十九万円、赤尾落合橋架換事業費六百四十万円、町道改良、舗装費一億二千六百万円、街路改良舗装費七千三百八十五万円、都市下水路整備費二千百万円、汚水処理場維持管理委託料一千四十七万円。

中山・伊草小の増築を

教育費

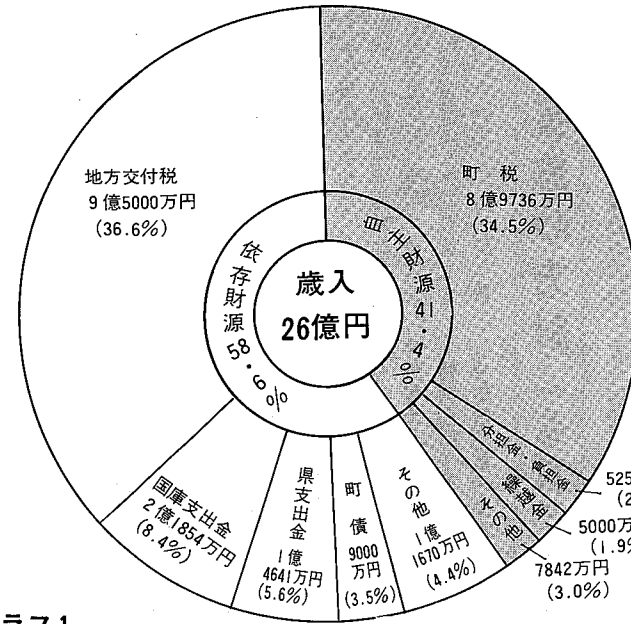
中山・伊草小学校増築工事費一億五千七百七十六万円、公民館事業費二百三十万円、体育協会事業費百二十万円、小学校護岸およびフェンス設置工事費百五十万円、中学校校舎整備工事費四百四十万円、体育用具置場庫工事費三百六十万円、私立幼稚園就園奨励費七百八十八万円。

57年度予算

住みよい

まちづくりに

26億円



グラフ1

町税は22%の増加

今年のまちづくりの基本となる昭和五十七年度当初予算が、三月定例議会で決まりました。

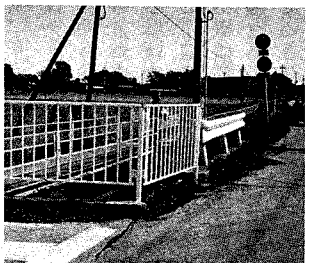
一般会計予算の額は二十六億円、昨年度に比べて三億五千万円の増となり約一五・六%のアップです。

歳入のトップはあいかわらず地方交付税の九億五千万円、しかし町税も八億九千七百三十六万円と昨年より一億八千万円以上増える見通しです。

町税を中心とした自主財源(町独自で調達できるお金)は四一・四%となり昨年の三七・〇%に比べるとかなり健全な財政となってきました。

なお、グラフ1のその他の内訳の自主財源は、財産収入二千

一般会計歳出の主な内容



安全のため各所に設置されている防護柵

交通安全のための施設を

総務費

交通安全のためガードレール設置などに一千二百万円、広報、町勢要覧作成に六百十四万円、コミュニティセンター運営に六百二十万円、その他町制施行十周年記念事業費や徴税費、戸籍住民基本台帳費、選挙費、統計調査費などに。

福祉の向上をめざして

民生費

在宅重度心身障害者の扶助費として一千三百万円、敬老年金給付金六百二十八万円、老人医療給付金七千八百三十一万円、保育所給食材料費八百六十四万円、児童手当非被用者給付金一千六百二十万円、その他国民年金事務費、災害救助費などに。

健康管理のために

衛生費

健康体力づくり事業に八十三万円、清掃センター運転管理委託料などに二千八百三万円、し尿処理委託料などに四千一百九十四万円、愛育会活動費五十万円、予防接種委託料四百九十四万円、火葬給付金百五十万円、環境衛生推進地区補助金百五十万円。



今年も健康まつりを実施(昨年の健康まつりから)



北園部・利根川とみさん

今まで床板が腐って落ちてしまっていたが、これで安心です。

ほんとにありがたいことです。

◀ まごころの家屋修理

3月28日、町建設土建組合青年部のみなさんが、家が壊れて困っている一人暮らしのお年寄の家庭をまわって雨戸や風呂場の戸などボランティアで修理しました。

これは、町のみなさんの何か役に立つことをと、余暇を利用して毎年行っているもので、中にはたいへんな工事になってしまうこともあるそうです。



▶ ゴルフ大会の収益金を寄付

「父子家庭の子どもたちに入学祝いをプレゼントしよう」と、町のライオンズクラブ（会長武笠弥一氏）では、3月24日埼玉ゴルフクラブ（毛呂山町）でチャリティーゴルフ大会を行いました。

当日は、この呼びかけに95人のみなさんが参加し盛んに開かれました。そして、その収益金約51万円が町へ寄付されました。

こんなことがありました



つり情報



長楽落合橋から中山用水せきまでの700mは県民つり場です。

ここへは、毎年、町と武蔵漁業組合がコイ・フナ・ウグイなどを放流し、今では魚類も豊富で大物も多いと好評です。家族連れでおでかけになってはいかがですか。

なお、県民つり場でもつり券は必要です。

▼月額の世帯人員の中に二歳未満の子どもは含まれていませんでしたが、これからは一人として計算されます。

収集手数料料金表

種 別	単 位	収集手数料
普通世帯	くみ取り便所	月額1世帯につき 200円
	改良便所 または、特別の収集によるもの	月額世帯員1人につき 200円
事業所・その他多数の人が利用する施設	36リットルにつき	200円
	月額1施設につき 36リットルにつき	200円

し尿の収集運搬手数料は、人件費や諸物価の値上がりなどによって、四月一日から次のとおり改正になりましたのでご協力ください。

し尿くみ取り手数料の改正

▼水を使う簡易水洗トイレなどはくみ取り量が多くなるため、その量で計算されるようになります。

▼収集手数料金が一件百五十円が二百円に改正されました。くわしいことは環境衛生課（☎九七一一八一一内二七）へ。

中小企業センターの巡回相談

県中小企業振興センターでは、下請取引の相談を次のとおり行います。

下請取引の受注、発注のあつせん、苦情、紛争の相談や情報の提供などお気軽にご利用ください。

とき 五月六日（木）、六月十日（木）
午前十時から午後三時
ところ 川越商工会議所相談室
費用 無料

くわしくは、（財）埼玉県中小企業振興センター（☎〇四八六一四一一八六一）へ。



▲ ケヤの木を植樹 上八ッ林

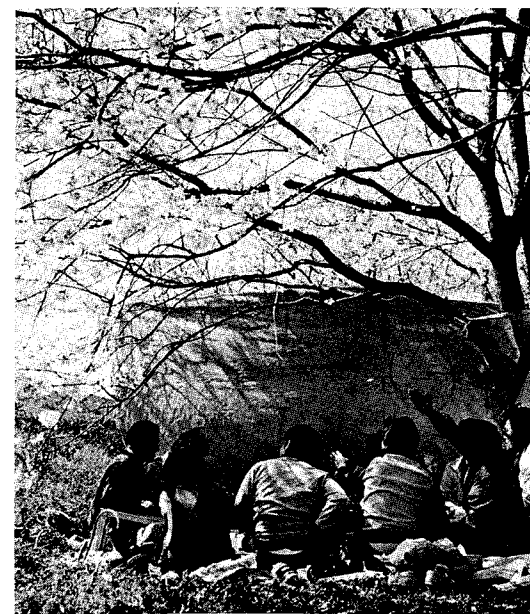
このほど、上八ッ林にある氷川社へ地区の人達がケヤの木70本を植えました。

この境内には杉の木がありましたが、長年手を入れなかったり、竹や雑草の影響で枯れてしまったということです。折からの緑化運動にちなんで、緑を増やそうと行われたものです。

桜の木の下で

花見のころとなると心なごも感じがしますが、中山地先の八幡橋近くの堤防沿いにもみごとな桜が開き、訪れた見物客の目を楽しませていました。

今年は宴会をしているグループも多く見受けられ、花の下で連日楽しそうな声が聞かれました。



こんなことがありました



中央公民館だより

学級・講座生募集

中央公民館では、昭和五十七年度の学級・講座を次のとおり行いますので、みなさん積極的に参加してください。

対象 一般
定員 三十名
期間 六月からの毎金曜日（全十回）
費用 四千円（粘土、金ペラ、薬代など）
〈VTR・十六ミリ映写機〉
技術講習会
対象 一般
定員 三十五名
期日 八月二十六日（木）から二十九日（日）までの四日間
費用 千五百円（テキスト代）

子どもつり大会

「自然のつり場で大きくつろう」と、今年も次のとおり子どもつり大会を行います。

とき 五月五日（子どもの日）
雨天決行
ところ 鳥羽井沼自然公園
受付 午前六時から（つり開始は午前七時から）
入場料 無料
参加賞や賞品が多数用意してあります。

なお、くわしくは役場福祉課（☎九七一一八一一内三三）または、経済課（内四八）へ。

あんなに

ねんきんだより

保険料の免除と追納制度

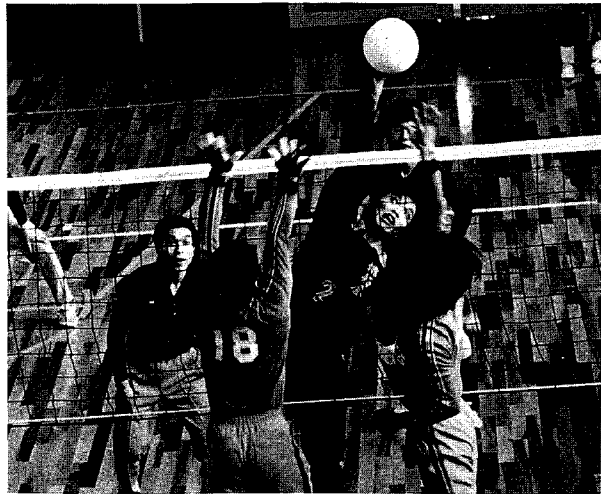


国民年金は、家計が苦しかったり、失業や災害などで保険料が納められないという人のために、本人の申し出によって保険料の納付が免除される制度があります。ただし、これは強制加入の方に限られます。

免除を受けると、老齢年金の額はその期間だけ納めた人の分の額に減額されます。しかし保険料が納められないからといってそのままにしておくと、その期間は年金を受けるための資格期間となりません。

また免除を受けても、過去10年以内の期間なら、後で経済的なゆとりが出来たときに保険料を納付することができます。これを追納制度といいます。追納すると、この期間は減額されずに満額の年金が受けられますから有利です。

くわしいことは、役場住民課年金係(97-1811、内36)へおたずねください。



「排好会」強し

春季バレーボール大会

三月十四日町民体育館で町バレーボール連盟、教育委員会主催による春季バレーボール大会が行われました。

参加チームは女子十一チーム、男子二チームで選手二百名、その中に新チームの八幡マさんバレーチームも加わり大会に花を添えました。

女子十一チームの試合は三ブロック別のリーグ戦を行い、伊草A、中山A、出丸チームがそれぞれブロック別優勝をしました。続いて排好会女子を加えた四チームの手に汗にぎるトーナメント戦が行われ広い体育館も終日歓声の中に包まれました。結果は次のとおりです。

優勝 男子・排好会 女子・排好会
準優勝 男子・中央クラブ 女子・伊草A

町将棋クラブ主催

春季将棋大会

とき 5月9日(日)午前9時から午後4時まで

ところ コミュニティセンター和室

費用 500円(昼食代)

参加賞やクラス別の賞品を多数用意してあります。

なお、町将棋クラブの月例会が毎月第二日曜日になりました。

3月の火災と救急の出動

川越地区消防組合
川島町管内

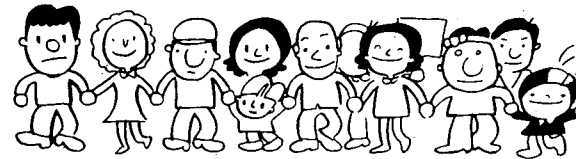
＝火災＝

件数	0件	件数	31件(7件)	急患	16件	その他	8件
損害額	0円	搬送人員	26人(6人)		13人		7人

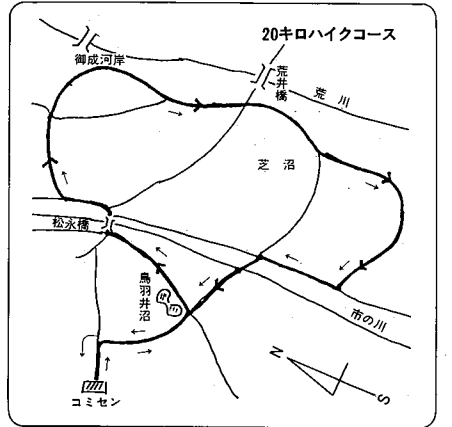
57年1月～3月累計

件数	2件	件数	105件(20件)	61件	24件
損害額	192,000円	搬送人員	95人(21人)	55人	19人

みんなのスポーツ



20キロハイク
みんなで歩こう
手軽で簡単な、いつでも、どこでも、だれにでもできるスポーツ、それが「歩け歩け」です。健康づくり、体力づくりに、そして明るい愉快な仲間づくりのために、「二十キロハイク」を次のとおり計画しました。
鳥のさえずりに囲まれ、緑が芽吹いた荒川の堤防を、からしな群生を追って、さあ、あなともみんなと一緒に歩いてみませんか。
とき 四月二十九日(祝日)雨天



とき 五月二日(日)
からの毎週日曜日
午前九時三十分から
十二時三十分まで
ところ 町営テニスコート
定員 四十名
対象 高齢者
集合・受付 コミュニティセンター前 八時三十分から
コース (距離は約二十キロ)
コミセン(九時出発) 鳥羽井沼 松永橋 御成河岸 荒井橋 芝沼 鳥羽井沼 コミセン(十五時着)
対象 小学四年生以上で完歩できる人
持参する物・服装 水筒、お弁当、はきなれた靴など軽装
くわしくは、教育委員会社会教育課(九九七-一八一)へ。
◆ママさんテニス教室
結果は次のとおりです。
優勝 川島町農協
準優勝 トーチクハム

農協チームに栄冠

町野球連盟春季大会は、天候にめぐまれた三月二十八日、四月四日に総合グラウンドを中心に行われました。



町民体育館で町バレーボール連盟、教育委員会主催による春季バレーボール大会が行われました。

俳句連盟新春句会

町の俳句連盟主催の新春句会が日脚も伸びてきた二月二十八日、八ッ保文化センターで行われました。公民館でも俳句教室が年々盛んになっていますが、この句会にも四十名の方が参加して開かれました。和やかな雰囲気の中で、兼題の「梅」「日脚伸ぶ」、席題の「東風」に力作が披露されました。なお、渋谷白燕子会長が選んだ中から、各人一句ずつ掲載いたします。

東風に髪乱して女の露天商
裡婦像に落暉和らぎ日脚伸ぶ
日脚伸ぶ職場残業の告知板
牛無くして犂はがらくた日脚伸ぶ
境内に和尚許せし梅見宴
嶺線は日々に柔らぎ日脚伸ぶ
鉢の梅鏡に写して美容室
バックする新車のミラーに梅開く
嫁ぐ日を小さく書き添え梅便り
夕東風や早や灯りたる橋高し
梅咲けど主なき家の閉ざされて
強東風や白馬を統ぶる重忠像
彼も吾れも伊豆湯の旅に日脚伸ぶ
寺ごとに朱印集めて日脚伸ぶ
旭は赤し梅の影おく白障子
日脚伸ぶ三々五々の下校の子
梅香る入院の母はや半月
退院日曆に丸を東風の窓
箴の音障子に内に梅に住む
口笛で鳩呼ぶ少年東風の庭
日脚伸ぶ女一人の畑仕事
終業のベル鳴り渡り日脚伸ぶ

利根川北望
田口葱園
大内松風
小峰良助
根生光月
小谷野光泉子
田中秋月
大沢米泉
渡辺一発
神田一声
小野塚志津
田中八州穂
山下涼泉
猪鼻ハル
鹿山志風
鈴木愛春
小林啄水
小久保一華
林琴鈴
長島ふさ
小谷野フジ

老僧の山門淨む梅一輪
一步二歩幼な歩みに日脚伸ぶ
活けし梅一輪こぼる青畳
日脚伸ぶ古りし表紙の園芸書
梅園と呼ぶる、郷や梅香る
植木刈る鋏の音に日脚伸ぶ
駄菓子屋の老婆の手もとに梅一枝
嘴ふいて夕東風に乗る鴉かな
梅はつゝ、臉重たき石仏
山門に乞食居眠り梅ほぐれ
梅園を出でて其の香の蹤き来る
日脚伸ぶ卓球台に子と対す
香を愛でて暫し佇む鉢の梅
梅の夜をすねて少年反抗期
日脚伸ぶなつかし友の長電話
白梅や母も粧う娘の慶事
万国旗がさす青梅路東風走る
土境外の梅と一叢の忘れ畑

田島牙城子
松本ハル
田中たけ
山崎きぬ
鹿山誠堂
関根虎杖
石川千代
菊池露光
小高祥子
牛村錦水
渡辺野菊
大沢一泉
飯野淑子
野沢桂月
斉藤しづ子
猪鼻秋生
品川和風
渋谷白燕子

